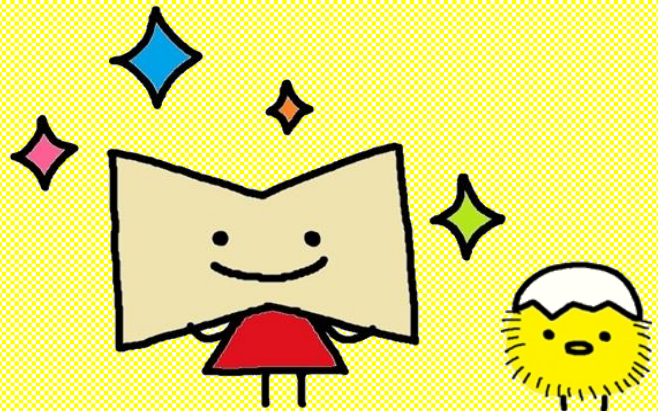


乳幼児からの読書推進のための

えほんリスト



赤ちゃん絵本の読み聞かせ事業キャラクター

ひらくっちゃん

びよじろう



乳幼児からの読書推進のための えほんリスト

発行日 2018年3月／2022年4月改訂

発行 小幡記念図書館

◆表紙は図書館職員の手描きによるイラストを使用しています

中津市立図書館

保護者の方へ

赤ちゃん絵本の読み聞かせ事業は、保護者と一緒に絵本を『共有すること』で、赤ちゃんに愛情を伝え、育てていくきっかけにして欲しいという願いから生まれたものです。

赤ちゃんは絵本を投げたり口に含んだりすることがありますが、それは赤ちゃんなりに絵本を楽しんでいるサイン。気楽に絵本とのひとときをお楽しみください。

🍏 0歳児への読み聞かせとは

赤ちゃんの読み聞かせは、お話を理解する、というよりも、その時間を楽しむということが大切です。赤ちゃんは、ただ大好きなお父さんやお母さんに抱っこされながら、『心のこもった言葉』をたくさん聞くということが、なによりうれしいのです。子どもと同じ世界を共有し、コミュニケーションをとるための道具として、絵本の読み聞かせを始めましょう。

🍏 同じ本を何度も読んでもらいたがる子ども

何度も同じ絵本を読んで！と言うお子さんがいます。大人にとっては一度読んだ本だからもういいでしょ、と思うかもしれませんが、子どもの世界は毎日が新しい発見や覚えることばかり。その中で一つでも自分の知っている事、お話に出会うことは自信や安心感にもつながります。そこで、お気に入りの1冊を、おやすみ前に読んであげてはいかがでしょうか。きっと安心して眠れるはずですよ。

🍏 絵本選びの参考にしてね！

①読み手がワクワクする絵本を選ぶ

読み手がその絵本が好きで楽しく読むというのはとても大切です。聞いている子どもに気持ちが伝わり、子どもも楽しくなりその絵本が大好きになります。

②ロングセラー絵本（初版の古い絵本）を選ぶ

出版年が古く、今も出版されている絵本は、長く愛され増刷を繰り返しているという証拠です。出版年が古い絵本はとても愛されている絵本です。

③子育ての先輩に聞いたり、図書館を利用しましょう！

実際に読んで子どもが好きだったという、子育ての先輩の話をご参考にしましょう。その絵本をすぐに購入するのではなく、一度図書館で借りてお子さんに読んであげてみてはいかがでしょうか。そしてお気に入りの絵本を購入してあげるとよいと思います。



🎵 最寄りの図書館でお待ちしています 🎵

小幡記念図書館(本館)

〒871-0056
中津市片端町1366-1
TEL(0979)22-0679
FAX(0979)24-3516

通常開館時間

【本館】 9時～19時
【分館】 10時～18時
【休館日】 火曜日

◆都合により、開館時間を変更する場合があります。館内整理のための休館日もありますので、HPや図書館カレンダーでご確認下さい。



三光図書館

〒871-0102
中津市三光成恒421-1
〔三光コミュニティーセンター内〕
TEL(0979)43-2200
FAX(0979)43-2200

本耶馬溪図書館

〒871-0202
中津市本耶馬溪町曾木1800
〔本耶馬溪公民館内〕
TEL(0979)52-3033
FAX(0979)52-3033

耶馬溪図書館

〒871-0405
中津市耶馬溪町大字柿坂520
〔耶馬溪公民館内〕
TEL(0979)54-3111
FAX(0979)54-2750

山国図書館

〒871-0712
中津市山国町守実130
〔コアやまくに内〕
TEL(0979)62-2141
FAX(0979)62-2590



図書館ホームページ

<https://libwebsv.city-nakatsu.jp>



図書館の乳幼児サービス案内



0歳の赤ちゃんでも図書館カードをつくることができます。お子さまの保険証やマイナンバーカードを市内お近くの公共図書館にお持ち下さい。



小幡記念図書館では、女子トイレ・多目的トイレにオムツ台を設置、館内にベビーカーやブックカートを用意しています。赤ちゃん絵本コーナーもありますので、ぜひご活用下さい。



赤ちゃんおはなし会

0歳児対象のおはなし会。わらべうたを中心に楽しい親子のふれあい遊びや絵本の読み聞かせをしています。お気軽に赤ちゃんとお越しください♪

毎月第3水曜日
11:00から



あかちゃんタイム

小さなお子さん連れの方にも気兼ねなく図書館をご利用いただくために、読み聞かせの声や、お子さんの声が館内に響いてしまっても、一般利用の皆様にご理解いただけるよう、図書館で設定する時間です。

毎月第3水曜日
10:30~12:30



おはなし会

未就学児対象のおはなし会です。絵本や紙芝居、手遊びなど楽しい時間を親子ですごしませんか♪

毎週月曜日
11:00から



問い合わせ・参加方法

都合により開催の中止、日時変更、予約制での受付となることがあります。開催日時や参加方法については、図書館だよりや図書館ホームページをご覧ください。もしくは直接図書館までお問い合わせください。

Web予約が便利!



図書館へ行きたいけど、子どもから目を離せなくてゆっくり本が選べない…。そんな方、Web予約というサービスがあります！ネットで読みたい本を予約して、準備ができたなら図書館で借りておうちでゆっくり読書。準備完了の連絡はメールでも受け取れます。
※Web予約はパスワード登録が必要です。スマホからも可能。詳しくはHPで確認してください。



●お母さん・お父さんに、是非読んでほしい絵本



『ちよっとだけ』瀧村有子/作 福音館書店,2007

赤ちゃんが生まれ、お姉ちゃんになった。うれしくてママを助けようがんばるお姉ちゃん。子どもが言いたいけど言えないこと、親が忘れてはいけないことを教えてくれます。



『ねえ、してる?』かさいしんぺい/作 岩崎書店,2017

けいたくんとぬいぐるみのゾウのそらさんの会話が絵本になってストーリーが展開していきます。けいたくんのお兄ちゃんになることへのうれしような、淋しいような複雑な思いがとても素直に表れています。子どもの心の成長を感じさせてくれる優しい絵本です。



『はじめてのおつかい』筒井頼子/作 福音館書店,1977

1977年発行のロングセラー。5歳のみいちゃんがはじめてひとりでおつかいに出かける様子が書かれている絵本。赤ちゃんの牛乳を買ってきてほしいとママに頼まれたみいちゃん。赤ちゃんとママのため、一生懸命な小さな女の子の心の動きを鮮やかに描いています。

●子育ての応援本!



『子どもが光るあったかいしかり方&ほめ方』

すずき ともこ/著 農山漁村文化協会,2021

子育てに自信がなくて不安を抱えている親の悩みを否定せずに、ありのままの自分を受け止める子育てのすすめ。



『あかちゃんとお母さんのあそびうたえほん』

小林 衛己子/編 のら書店,1998

赤ちゃんと一緒に遊べるあそびうた。お母さんの声をたくさん赤ちゃんに聴かせてあげてください。



0・1歳から

あたたかみのある絵や、繰り返しの音や言葉など、赤ちゃんの大好きがいっぱいの絵本でたくさん語りかけてあげてください。一緒に絵本を開く時間が親子にとって幸せで楽しい時間になりますように♡



※オノマトペ(P6,8)とは擬音語・擬態語を表すフランス語です。

ことば



あ・あ

三浦 太郎/さく・え
童心社,2013

お魚は「と・と」、靴は「く・く」、にわとりは「こ・こ」、ひよこは「ぴ・ぴ」。あかちゃんが発する言葉を集めた、思わず笑顔になる絵本。

読んだ!
 お気に入り

ふれあい



あかちゃんたいそう

鈴木 まもる/作

ねこさんと、ほっぺとほっぺ、すりすりすり。こちよリズムの言葉とともに、体を動かして遊べる、親子で楽しむスキンシップ絵本。

読んだ!
 お気に入り

ゆびさし



あっ!

中川 ひろたか/文, 柳原 良平/絵
金の星社,2008

「あっ」ミニカーを見つけた男の子は、ぶっぶー、いつのまにか運転手に！子どもが大好きな乗り物が次々登場する、赤ちゃんとのふれあいを楽しむ絵本。

読んだ!
 お気に入り



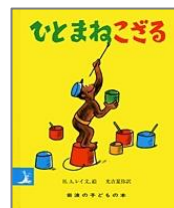
バナナのはなし

伊沢 尚子/文, 及川 賢治/絵
福音館書店,2013

バナナをれいぞうこにいれてみた。ひやしたらおいしくなるかな？ところが、いっしゅうかんごには、くろくなつた！バナナの秘密を解き明かします。

かがく

読んだ!
 お気に入り



ひとまねこざる

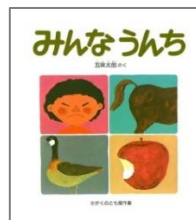
H.A.レイ/作, 光吉 夏弥/訳
岩波書店,1954

知りたがり屋のジョージは動物園の外をみたくて、街に飛び出します。行く先々で大騒動を巻き起こします。おさるのジョージははじめのお話。

ぼうけん

読んだ!
 お気に入り

かがく



みんなうち

五味 太郎/作 福音館書店,1981

おおきいそうは おおきいうち。いろんなどうぶつ、いろんなうち。うちのしかたや、しゅるいも様々。うちの大切さを楽しく教えてください。

読んだ!
 お気に入り



めっきらもっきらどおんどん

長谷川 摂子/文, ふりや なな/絵
福音館書店,1990

遊ぶ友達が誰もいないかたは、大声でめちやくちやな歌を歌った。すると、奇妙な声が聞こえてきた穴にひゅうっと吸い込まれて…。ユニークなおばけ3人組とのちょっと不思議なお話。

ぼうけん

読んだ!
 お気に入り

昔話



ももたろう

松居 直/文, 赤羽 末吉/絵
福音館書店,1965

ももからうまれたももたろうは、かしくて、かもちな子に成長し、わるさする鬼たいじの旅に出ます。誰もが知るももたろうのお話が力強い文章と素晴らしい絵で描かれています。

読んだ!
 お気に入り

🍎この絵本リストは、長く愛用いただけるよう、0歳から就学前のお子さんにおすすめの絵本を、0-1歳、2-3歳、4-5歳にグループ分けして選んでいます。

🍎対象年齢は、あくまで目安です。お子さんの気に入った絵本であれば、年齢に関係なく読んであげてください。

🍎「 読んだ!」「 お気に入り」の項目を設けました。 をつけることで読書記録としてもご利用いただけます。





自信

読んだ!
 お気に入り

しょうぼうじどうしゃ じぶた

渡辺 茂男/文, 山本 忠敬/絵
福音館書店, 1966

はしご車や高圧車が活躍する姿に、じぶんがちっぽけに感じていたじぶたですが、山小屋の火事で大活躍します。自信を取り戻すじぶたの姿に、子どもも共感できる絵本。



こころ

読んだ!
 お気に入り

すてきな三にんぐみ

トミー=アングラー/作, 今江 祥智/訳
偕成社, 1969

黒いマントに黒い帽子の泥棒三人組が、ある夜獲物のかわりにみなしごのティファニーちゃんを連れて帰って…。大胆な構図・明快な画面が心躍るすてきなおはなし。



くりかえし

読んだ!
 お気に入り

いないいないばあ

松谷 みよ子/文, 瀬川 康男/絵
童心社, 1967

赤ちゃんが大好きな「いないいないばあ」が愛らしい表情の動物たちと一緒に楽しめる絵本。最後はお子さんと「いないいないばあ！」可愛い笑顔が見られるはずです。



せいかつ

読んだ!
 お気に入り

おさじさん

松谷 みよ子/文, 東光寺 啓/絵
童心社, 1969

「おいしいものはありませんか おくちにはこんであげますよ」離乳食を始めるころにぴったりな、食べることが楽しくなる絵本。



昔話

読んだ!
 お気に入り

だいくとおにろく

松居 直/再話, 赤羽 末吉/絵
福音館書店, 1967

橋かけをたのまれた大工が、川の流れがはやいのでこまっていると、おにがでてきて…。大工とおにの知恵くらべが楽しい絵本。



かがく

読んだ!
 お気に入り

たんぽぽ

平山 和子/作, 北村 四郎/監修
福音館書店, 1976

たんぽぽの一生が緻密な絵と簡潔な文で書かれた科学よみもの絵本。身近にあるたんぽぽを改めて知ることができます。



おやすみ

読んだ!
 お気に入り

おつきさまこんばんは

林 明子/作 福音館書店, 1986

空に浮かぶお月さまを、赤ちゃんは不思議な生きもののように見つめます。そのお月さまや、お月さまの前を横切る雲とお話をするように描かれた絵本。



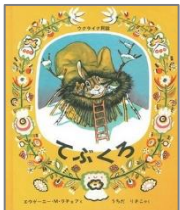
せいかつ

読んだ!
 お気に入り

おふろでちゃぶちゃぶ

松谷 みよ子/文, いわさき ちひろ/絵
童心社, 1970

あひるちゃん、どこいくの？タオルを持って、せっけん持って…わかった！お風呂だ！温かみのある絵がほっとさせてくれる、お風呂が好きになる絵本。



民話

読んだ!
 お気に入り

てぶくろ

エウゲーニー・M・ラチョフ/絵
うちだ りさこ/訳 福音館書店, 1965

ある冬の日、落とした片方の手袋に入ろうと、次々と動物たちがやってきて…手袋は今にもはじけそう！楽しいウクライナ民話。



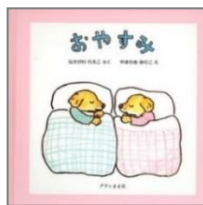
ユーモア

読んだ!
 お気に入り

どろんこハリー

ジーン・シオン/文, マーガレット・プロイ・グレアム/絵, わたなべ しげお/訳
福音館書店, 1964

ハリーは、黒いぶちのある白いぬです。なんでもすきだけど、お風呂にはいることだけはだいきらいでした。ある日、お風呂にお湯をいれる音がきこえてくると…。



おやすみ

読んだ!
 お気に入り

おやすみ

なかがりえこ/文, やまわき ゆりこ/絵
グランまま社, 1986

たくさん遊んだあとは、お風呂に入って晩ごはん。それから歯磨き、絵本も読んで…おやすみなさい。一日の終わりにぴったりな絵本です。『おはよう』もあります。



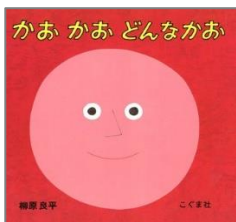
ふれあい

読んだ!
 お気に入り

おんぶにだっこ

わかやま けん/作 童心社, 1983

ちいさいひよこは、ちよちよこ ぴよぴよ。あれれ、もうつかれたよ、おんぶしてよ。かわいい動物の親子のふれあいを、きれいな色彩で描きます。



ふれあい

読んだ!
 お気に入り

かおかおどんなかお
柳原 良平/作 こぐま社,1988

楽しい顔、泣いた顔、眠った顔、たくましい顔、すました顔…。ユーモラスな顔の絵をみて、親子でいろいろな顔をまねしてみましよう。ボードブック版ミニえほんあり。

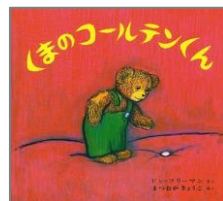


くりかえし

読んだ!
 お気に入り

がたんごとん がたんごとん
安西 水丸/作 福音館書店,1987

走る汽車にのせてもらうのは、どれも赤ちゃんになじみのものばかりです。がたんごとんとリズムに乗って楽しむ絵本。



ともだち

読んだ!
 お気に入り

くまのコールテンくん
ドン=フリーマン/作, まつおか きょうこ/訳 偕成社,1975

デパート売場に並ぶコールテンくんを一目見て好きになった女の子。でもコールテンくんのズボンのボタンが取れていて。女の子とぬいぐるみの心が通い合うお話。



こころ

読んだ!
 お気に入り

ぐるんぱのようちえん
西内 ミナミ/文, 堀内 誠一/絵 福音館書店,1966

大きなぞうのぐるんぱは働きに出ますが、なんでも大きすぎてしまい、いつも追い出されてしまいます。ぐるんぱは自分の居場所を見つけることができるかな。



くりかえし

読んだ!
 お気に入り

ぎったんばっこん
なかえ よしを/文, 上野 紀子/絵 文化出版局,1977

ねずみくんが公園にいくと、いろいろな動物たちが集まってきてみんなで楽しく遊びます。シーソーにのって“ぎったんばっこん”。



ふれあい

読んだ!
 お気に入り

ぎゅうぎゅうぎゅう
おーなり 由子/ぶん, はた こうしろう/え 講談社,2014

あかちゃんの身近なものとの「ぎゅう」の楽しさを描く、親と子どものスキンシップタイムの楽しさが満載です。

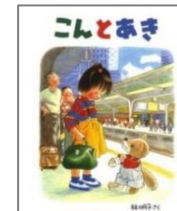


ぼうけん

読んだ!
 お気に入り

こすずめのぼうけん
ルース・エインスワース/文, 石井 桃子/訳, 堀内 誠一/絵 福音館書店,1977

はじめて飛び方を教わったこすずめは、お母さんの言いつけをきかず、遠くまで行ってしまい…。はじめて経験する厳しさを、母親の愛情が優しくつつみます。

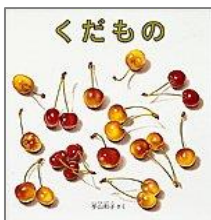


ぼうけん

読んだ!
 お気に入り

こんとあき
林 明子/作 福音館書店,1989

大事なともだちでぬいぐるみのケンの腕をなおしてもらうため、ふたりは電車に乗っておばあちゃんの家へ向かいます。ふたりは無事おばあちゃんお家へたどり着けるでしょうか？

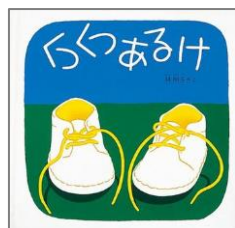


たべもの

読んだ!
 お気に入り

くだもの
平山 和子/作 福音館書店,1981

本物そっくりの写実的な絵は、つい手を伸ばして食べたくなるほど。繰り返しでテンポがよく、楽しくコミュニケーションできます。



せいかつ

読んだ!
 お気に入り

くつつあるけ
林 明子/作 福音館書店,1986

一足の赤ちゃん用のくつつが、ばたばた、とんとん、ぴょんぴょん。くつつを履きだした頃から楽しめます。『きゅっきゅっきゅつ』『おててがでたよ』もおすすめです。

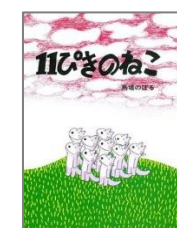


民話

読んだ!
 お気に入り

三びきのやぎのがらがらどん
マーシャ・ブラウン/絵, 瀬田 貞二/訳 福音館書店,1965

3匹のやぎのがらがらどんが山の草場で太ろうと山へのぼると、橋の下に大きなトロールがあらわれ…。リズムカルな繰り返しがある楽しいノルウェーの昔話。

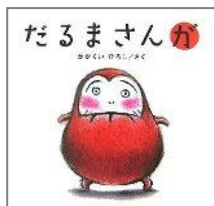


ユーモア

読んだ!
 お気に入り

11匹きのねこ
馬場 のぼる/作 こぐま社,1967

いつもお腹がぺこぺこの11匹のねこたち。力をあわせ、巨大な魚を捕まえます。帰ってみんなにみせるまでは食べないと約束するのですが…。可愛いねこたちの愉快なお話はなし。シリーズあり。



くりかえし

読んだ!
 お気に入り

だるまさんが
かがい ひろし/作 ブロンズ新社,2008

だ・る・ま・さ・ん・が・・・ページをくって、あらら!びっくり!大わらい!声にだして読んでたのしい、見てたのしい、可愛らしい絵本です。



ふれあい

読んだ!
 お気に入り

ちいさなうさこちゃん
ディック・ブルーナ/作
いしい ももこ/訳 福音館書店,1964

うさぎのふわふわさんとふわおくさんに、赤ちゃんが生まれました。あちこちから動物が赤ちゃんを見にきます。うさこちゃん(ミッフィー)シリーズはじまりのお話。



せいかつ

読んだ!
 お気に入り

はけたよはけたよ
かんざわとしこ/文, にしまき かやこ/絵
偕成社,1970

ひとりでパンツがはけないたっくん。パンツをはかずに外にでていくと、動物たちにしっほがないと笑われてしまいます。たっくんは自分でパンツをはけるかな?



ユーモア

読んだ!
 お気に入り

ぼくのくれよん
長 新太/作 講談社,1993

この絵本にでてくるクレヨン、ソウのクレヨンなのです。ソウが、あおいクレヨンでびゅーびゅーとかくと、おおきないけのようです。クレヨン遊びが楽しくなる絵本。

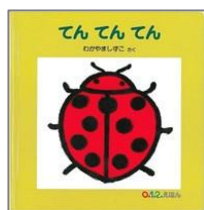


くりかえし

読んだ!
 お気に入り

でてこいでてこい
はやし あきこ/作 福音館書店,1998

だれかかくてるよ、でてこい、でてこい。ビビッドなカラーのまるや三角や四角のかげには、どんな動物がかくれているのかな?



リズムカル

読んだ!
 お気に入り

てんてんてん
わかやま しずこ/作 福音館書店,1998

あかいところにくろいちいさなてんてんがあるのは、为什么呢? はっきりした色彩とリズムカルな言葉が楽しい昆虫の特徴を学べる絵本。



ぼうけん

読んだ!
 お気に入り

もりのなか
マリー・ホール・エッツ/作,
まさき るりこ/訳 福音館書店,1963

小さな男の子がラッパを吹きながら森へ散歩に出かけると、森の動物に次々に出会います。白地に黒一色で描かれた想像力をかきたてます。続編『またもりへ』



かがく

読んだ!
 お気に入り

やさいのおなか
きうち かつ/作 福音館書店,1997

「これなあに」野菜の断面を黒一色で描いています。子どもの大好きなあてっこ遊びで、野菜に新鮮な見方を与えてくれる科学絵本。



わらべうた

読んだ!
 お気に入り

ととけっこうよがあげた
こばやし えみこ/案, ましま せつこ/絵
こぐま社,2005

げんきなにわとりさんが、みんなを起こしてまわります。わらべうたをもとにしたシンプルなストーリーで、親子で一緒に楽しめる絵本。



たべもの

読んだ!
 お気に入り

はらぺこあおむし
エリック=カール/作 偕成社,1976

あたたかい日曜日の朝、ぼん! とちっほけなあおむしがうまれました。あおむしはおなかがあっぺこ。鮮やかな色彩が美しい食いしん坊あおむしの穴あき絵本。ボードブックもあります。



リズムカル

読んだ!
 お気に入り

わたしのワンピース
にしまき かやこ/作 こぐま社,1969

うさぎさんがつくったワンピースを着てお花畑をさんぼすると、ワンピースが花模様にな...。次々とワンピースの柄が変わり、「ララン ロロン」「にあうかしら」の繰り返しもリズムカルで楽しい絵本。

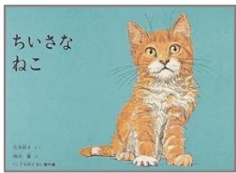


リズムカル

読んだ!
 お気に入り

わにわにのおふろ
小風 さち/文, 山口 マオ/絵
福音館書店,2004

わにわには、おふろが大きい。きゅるきゅるとじゃぐちをひねれば、じゃばじゃばじゃばとおゆがたまります。リズムカルな音が楽しい絵本。



ぼうけん

読んだ！
 お気に入り

ちいさなねこ

石井 桃子/文, 横内 襄/絵
福音館書店,1967

家の外に勝手に出てしまった、ちいさなねこの冒険。犬に追いかけられたこねこを助けに来たお母さんの愛情に、子どももほっと安心します。



おもいやり

読んだ！
 お気に入り

どうぞのいす

香山 美子/文, 柿本 幸造/絵
ひさかたチャイルド,1981

ウサギさんが作った「どうぞのいす」の上に乗っていたどんぐりを置いて眠ってしまったロバさん。そこへ動物たちが次々とやってきて…。どんぐりが最後には!?



くりかえし

読んだ！
 お気に入り

ぴょーん

まつおか たつひで/作 ポプラ社,2000

かえるが、ぴょーん。いぬが、ぴよよーん。いろいろな生き物がとびはねる様子を描いた絵本。赤ちゃんもいっしょにぴょーんしながら楽しんで。



リズムカル

読んだ！
 お気に入り

ペンギンたいそう

齋藤 禎/作 福音館書店,2016

「すって～、はいて～」ペンギンのユニークで愛らしい動きは、まるで体操のよう。読みながら思わず身体が動いてしまう楽しい絵本。



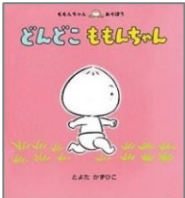
いきもの

読んだ！
 お気に入り

どうぶつのおともたち

小森 厚/文, 藪内 正幸/絵
福音館書店,1989

どうぶつのおともたちが、じゃれあい、遊ぶ様子を写実的な絵で生き生きと描いています。同じ著者で『どうぶつのおかあさん』もおすすめです。



くりかえし

読んだ！
 お気に入り

どんどこももんちゃん

とよた かずひこ/作 童心社,2001

どんどこんどこんどこんどこんどこももんちゃんがいそいでいます。そなにいそいでどこにいくの?可愛らしくもたくましいももんちゃんに赤ちゃんもニッコリ。ももんちゃんシリーズ。



リズムカル

読んだ！
 お気に入り

ぽんぽんポコポコ

長谷川 義史/作 金の星社,2007

おなかをぽんぽんポコポコ! 楽しいリズムで赤ちゃんと一緒に遊べる絵本。問いかけや語りかけができ、赤ちゃんに触れ合う時間を共有できます。



わらべうた

読んだ！
 お気に入り

まてまてまて

こばやし えみこ/案, ましませつこ/絵
こぐま社,2005

おかあさん、追いかけてきて! 元気にハイハイで逃げる子を「まてまてまて」と追いかけていくと…。親子で楽しむわらべうたの絵本。



くりかえし

読んだ！
 お気に入り

ねずみくんのチョコッキ

なかえ よしを/作, 上野 紀子/絵
ポプラ社,1974

おかあさんがあんでくれた、かわいいチョコッキ。「ちょっときせてよ」と動物のなかまたち。あらあら、チョコッキがどんどんのびて…。



おやすみ

読んだ！
 お気に入り

ねないこだれだ

せな けいこ/作 福音館書店,1969

こんな時間におきてるのだれだ? ふくろうにどらねこにどろぼう……。そうら、もうおばけの時間なのに——。早寝を教えるちょっぴり怖い絵本。



オノマトペ

読んだ！
 お気に入り

もこもこもこ

谷川 俊太郎/作, 元永 定正/絵
文研出版,1977

「しーん」。静かな地面から何かが出てきて…。「もこもこ」「によきによき」「ばく」「ぼろり」など、赤ちゃんを夢中にさせる言葉のひびき、鮮やかな色と形。本をひらくと、不思議な世界のはじまりです。



たべもの

読んだ！
 お気に入り

りんご

松野 正子/作, 鎌田 暢子/絵
童心社,1984

あかいらんご、きいろいらんご、ピンクのりんご。皮をむき、切って、芯を取り、おいしく食べる様子が丁寧に描かれています。

2・3歳から

物の名前や、生活習慣など、身近な事や物を絵本を通じ理解し覚えていきます。短めのストーリーも楽しめるようになるので、お気に入りの絵本を見つけたら、何度でも読んであげてくださいね♪



くりかえし

読んだ！
 お気に入り

おおきなかぶ

A.トルストイ/再話、内田 莉紗子/訳
佐藤 忠良/絵 福音館書店,1966

おじいさんはおばあさんを、おばあさんはまごを、まごは犬を…「うんとこしょ、どっこいしょ」簡潔でリズムカルな言葉のくり返しが楽しいロシア民話。



たべもの

読んだ！
 お気に入り

ぐりとぐら

なかがわりえこ/文、おおむら ゆりこ/絵
福音館書店,1967

のねずみのぐりとぐらは、森の奥で大きなたまごを見つけました。大きなカステラを焼こうと思ったのですが、たまごを運ぶことができなくて…。おいしそうなカステラが焼ける匂いが漂ってきそう。



たべもの

読んだ！
 お気に入り

しろくまちゃんのほっとけーき

森 比左志、わだ よしおみ/共著
わかやま けん/作 こぐま社,1972

ぼたあん、どろどろ、ぴちぴち、ぶつぶつ、やけたかな、まあまだ。しろくまちゃんがお母さんとホットケーキを焼いて食べるまでの過程を丁寧に描いています。



たべもの

読んだ！
 お気に入り

おにぎり

平山 英三/文、平山 和子/絵
福音館書店,1992

ごはんをたいて、てのひらに水と塩をつけて…。おにぎりをつくる過程が丁寧に描かれており、本当におにぎりをにぎってもちがっている気持ちになります。



おやすみ

読んだ！
 お気に入り

おやすみなさい おつきさま

マーガレット・ワイス・ブラウン/文、クレメント・ハード/絵、瀬田 貞二/訳 評論社,1979

お休み前の子ウサギに、「おやすみ おへや」「おやすみ おつきさま」とひとつひとつ語りかけます。ゆったりとした美しい言葉と、落ち着いた色合いの絵が、子どもを眠りに誘います。



リズムカル

読んだ！
 お気に入り

ぞうくんのさんぽ

なかの ひろたか/作、
なかの まさたか/レタリング
福音館書店,1977

ぞうくんが「いっしょにいこう」というと、かばくんは「せなかにのせてくれるならいってもいいよ」。最後は…どっぼーん！



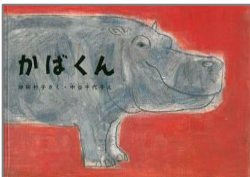
おもいやり

読んだ！
 お気に入り

そらめくんのベット

なかや みわ/作 福音館書店,1999

そらめくんの宝物はベッド。えだめくんだちがうらやましがりますが、ぜったいに使わせようとしません。ところが、そのベッドがなくなってしまい…。思いやる気持ちがそらめくを成長させます。



いきもの

読んだ！
 お気に入り

かばくん

岸田 衞/作、中谷 千代子/絵
福音館書店,1966

動物園のカバの1日を、リズムカルで美しい文章と、ダイナミックな構図と繊細な色彩で生き生きと描いています。大きなものと小さなものの対比も楽しい。



あそび

読んだ！
 お気に入り

きんぎょがにげた

五味 太郎/作 福音館書店,1982

「きんぎょがにげた」「どこににげた」金魚鉢から逃げだした金魚は、カーテンの模様の中、花の中に隠れたり。子どもたちの大好きな絵さがしの絵本。



くりかえし

読んだ！
 お気に入り

たまごのあかちゃん

かんざわとしこ/文、やぎゅうげんいちろう/絵
福音館書店,1993

たまごの中にかくれんぼしているあかちゃんはだあれ？でておいでよ。にわたりのあかちゃん、かめのあかちゃん、へびのあかちゃん…。いろいろな動物の赤ちゃんが登場する楽しい絵本。



ユーモア

読んだ！
 お気に入り

だるまちゃん と てんぐちゃん

加古 里子/作 福音館書店,1967

だるまちゃんは、てんぐちゃんの持っているうちわ、ぼうし、はきものが欲しくなりました。そこで、やつでの葉っぱ、おわん、おもちゃのまな板を使って…。だるまちゃんシリーズ。